

日本科学哲学会

第55回(2022年)大会

期日：12月3日(土)・4日(日)

場所：名古屋大学 東山キャンパス IB 電子情報館

大会参加費：無料(非会員の方でもご参加いただけます)
所在地：〒464-8603 愛知県名古屋市千種区不老町

12月3日(土)

研究発表(10:00-12:00)

《A会場(IB011 講義室)》(10:00-12:00)

司会：1, 2 網谷祐一(会津大学)、3, 4 野内玲(信州大学)

1. 石田 知子(富山県立大学)・・・科学における不知
2. 白井 仁人(一関工業高等専門学校)・・・ベルの不等式の破り方：量子解釈の比較
3. 森田 紘平(名古屋大学)・高三 和晃(東京大学)・・・物性物理学におけるモデルの階層的ネットワークと有効モデル
4. 細谷 享平(北海道大学)・・・科学的モデルが持つフィクション性

《B会場(IB012 講義室)》(10:00-12:00)

司会：1, 2 岡田光弘(慶応義塾大学)、3, 4 峯島宏次(慶応義塾大学)

1. 豊岡 正庸(北海道大学)・・・直観主義命題論理と古典命題論理の組み合わせ論理 C+J に対する論理式の意味の証明論的な分析
2. 大西 琢朗(京都大学)・・・直観主義様相論理の一体系と非必然性様相
3. 井上 朋彦(名古屋大学)・・・「公理主義」史観から見るヒルベルトの数学基礎論研究
4. 鈴木 聡(駒澤大学)・・・Measurement Theory Meets Mereology in Resemblance Nominalism

《C会場(IB013 講義室)》(10:00-12:00)

司会：1, 2 西條玲奈(東京電機大学)、3, 4 筒井晴香(東京大学)

1. 渡辺 一樹(東京大学・日本学術振興会)・・・インテグリティ・個人・不偏性：バーナード・ウィリアムズの倫理学理論批判
2. 李 嘉(京都大学)・・・Social Categories in Social Science
3. 長谷 奏音(神戸大学)・・・性的行為の特徴づけについての意図主義の擁護
4. 太田 雅子(東洋大学)・・・強制は行為を免責するか

理事会・評議員会・大会実行委員会(12:00-13:30)《F会場(IB081 講義室)》

総会〔石本賞授与式〕(13:30-14:10)《E会場(IB015 講義室)》

シンポジウム(14:30-17:00)《E会場(IB015 講義室)》

「コミュニケーションメディアの哲学」

オーガナイザー：呉羽 真(山口大学)

提題者：呉羽 真(山口大学)、松永 伸司(京都大学)、稲見 昌彦(東京大学)

コメンテーター：村上 祐子(立教大学)

司 会：藤川 直也(東京大学)

情報交換会(懇親会)(17:00-18:30)《会場：G会場(プレゼンテーションスペース)》

懇親会参加費：無料

12月4日(日)

ワークショップ(10:00-12:15)

《A会場(IB011 講義室)》(10:00-12:15)

I. 「哲学・論理学・計算機科学・工学：人工知能へのアプローチ」 ※ 使用言語：英語

オーガナイザー：村上 祐子(立教大学)

提題者：村上 祐子(立教大学)、竹内 泉(産業総合研究所)、

小山 虎(山口大学)、Lawrence Moss (Indiana University)

《B会場(IB012 講義室)》(10:00-12:15)

II. 「論理とリーズニングにおける「不一致」

オーガナイザー：岡田 光弘(慶応義塾大学)、峯島 宏次(慶応義塾大学)

提題者：細川 雄一郎(群馬県立女子大学)、西村 友海(九州大学)、峯島 宏次(慶応義塾大学)、

岡田 光弘(慶応義塾大学)

《C会場(IB013 講義室)》(10:00-12:15)

III. 「証言の社会的認識論」

オーガナイザー：野上 志学(三重大学)

提題者：飯塚 舜(東京大学・日本学術振興会)、松本 将平(東京大学・日本学術振興会)、野上 志学(三重大学)

理事会・編集委員会・大会実行委員会(12:15-13:15)《F会場(IB081 講義室)》

特別講演(13:15-14:45)《E会場(IB015 講義室)》

「2022年のノーベル物理学賞業績と量子論的实在像」

講演者：谷村 省吾(名古屋大学)

司 会：伊勢田哲治(京都大学)

研究発表(15:05-17:05)

《A会場(IB011 講義室)》(15:05-17:05)

司会：1, 2 柏端達也(慶応義塾大学)、3, 4 太田紘史(新潟大学)

1. 堀江 幸生(名古屋大学)・・・アジールと自死、脳の変容
2. 西澤 徹臣(大阪公立大学)・・・自由意志論は道徳的責任に必要な自由を問うているのか
3. 篠崎 大河(慶応義塾大学)・・・フィクションとしてのクオリア：不可謬性論証を定式化する
4. 平田 一郎(関西外国語大学)・・・ホワイトヘッドの汎心論

《B会場(IB012 講義室)》(15:05-17:05)

司会：1, 2 戸田山和久(名古屋大学)、3, 4 藤川直也(東京大学)

1. 横山 幹子(筑波大学)・・・統合的レベル分類と存在論
2. 遠藤 進平(一橋大学)・・・Truthmakers for Epistemicism
3. 浅利みなと(東京都立大学)・・・コミュニケーションの一手としてのカモフラージュ
4. 木下蒼一郎(東京大学)・・・会話的推意の取り消しに関する誤解

《C会場(IB013 講義室)》(15:05-17:05)

司会：1, 2 伊勢田哲治(京都大学)、3, 4 笠木雅史(広島大学)

1. 車田 研一(独立行政法人国立高等専門学校機構)・・・「あとづけの理由」と「暗黙知信念」の共犯関係の事例
2. 高萩 智也(慶応義塾大学)・・・なぜヒュームの哲学探究は認知心理学でありうるのか
3. 清水 右郷(京都大学・日本学術振興会)・・・研究の自由をどのように正当化できるのか
4. 阿部 裕彦(慶応義塾大学)・・・信念の獲得と探究の継続はいかにして両立するか

※センシティブな内容を含む発表もございますので、要旨をお読みの上判断いただき、ご参加いただきますようお願いいたします。

本大会は名古屋大学大学院情報学研究科と共催しています。